

◆ 八王子都税事務所長賞 ◆

「生活を豊かにする税金」

羽村市立羽村第二中学校 3年 本間 天丸

みなさんは「地方税」と言われて、どんなものか想像できますか？地方税とは、地域の発展と公共サービスの提供に重要な役割を果たしています。消費税や、関税、酒税やタバコ税など五十種を超える税の中、僕は地方税の重要性と具体的な使われ方について注目してみました。

地方税は、地方自治体が住民や企業に対して課税する税金であり、地域の経済的なバランスと発展を支えるための不可欠な存在です。一般的な地方税の例は不動産税です。不動産税は土地や建物の所有者から徴収され、地方自治体の収入源となります。この税金は、地域のインフラ整備や公共のサービスの提供に使われます。

地方税の重要性について注目してみましょう。地方税は、地域の自治体が独自の収入を得ることのできる税のことで、地域のニーズや優先事項に応じた政策を実施することが可能です。地域の特性や課題に応じて公共サービスの充実や地域の魅力向上を図ることができます。また、地方税は地域経済にも良い影響を与え、地域の発展に必要なインフラ整備や事業支援を行うことができます。

具体的な地方税の使われ方を注目してみましょう。地方の税の収入は、教育、保健医療、交通、交通インフラ、公園や緑地の整備などさまざまな分野で使われています。例えば、教育への投資は地域の未来を担う子どもたちの成長に直結します。学校施設の改善や教育の充実によって、地域の教育の質が向上し、若者の将来の可能性が広がります。教育の充実は地域の人材育成にもつながり、将来の社会の発展に大きく貢献します。また、保健医療への投資も重要です。地域の病院や医療施設の充実は、住民の健康状態の向上や医療サービスの向上につながります。地方税を活用して、医師や看護師の加増や医療設備の充実を図ることで、地域の健康と福祉を促進することができます。

最後に、地方税は適切な徴収と効果的な使い方が求められます。地方自治体は、地域の優先事項や政策目標に基づき、地方税の適切な確保も欠かせません。

これまで僕は、税金がなぜ存在するのか疑問に思い、税金が私たちの生活に本当に良い影響を与えているのか理解していませんでした。しかし今回、地方税という特定の税金に注目した結果、私たちが関わりのある教育施設の改善や保健医療の充実など、さまざまな分野で影響を与えていることが分かりました。税金について、これまで十分に注目する機会がなく、理解していない部分が多かったですが、税金の存在によって私たちの生活が豊かになることを忘れずに、日々を過ごしていきたいと思います。